

第186回 仏教公開講座

年間テーマ

生きるって ということ

サブテーマ（教区テーマ）

まなこ
『眼をひらく』
こころ
『心をひらく』

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

期 日 2019年12月20日（金）午後2時～4時

講 師 東館 紹見（ひがしだて しょうけん）氏（大谷大学教授）

講 題 「宗祖親鸞聖人の御生涯に聞く」

講師紹介 1963年岩手県生まれ。1986年大谷大学文学部史学科卒業。1994年大谷大学大学院文学研究科博士後期課程満期退学。大谷大学文学部講師、准教授を経て、現在、大谷大学文学部歴史学科教授。博士（文学）。専門は、日本古代・中世の仏教史。

著 書（※いずれも共著）

『蓮如・人と教えー『蓮如上人御一代記聞書』に学ぶー』（東本願寺出版、2000年）

『日本の名僧 5 浄土の聖者 空也』（吉川弘文館、2005年）

『親鸞像の再構築』（筑摩書房、2011年）

先生からのメッセージ

宗祖親鸞聖人は、その御生涯を通して多くの方々や出来事と出遇われ、その中で、量ることのできない阿弥陀如来の光に人々と共に出遇い続けていかれました。宗祖の歩みを確かめさせていただきつつ、その御生涯を仰ぐことの意味についてご一緒に考えさせていただければと願っております。

いつでも・どこからでも聞ける「テレホン法話」、お電話ください。Tel058-265-0033

MEMO

次回 第187回 仏教公開講座 ご案内

期 日 2020年1月20日(月) 午後2時～4時
講 師 廣瀬 惺(ひろせ しずか)氏 (大垣教区妙輪寺)
講 題 「よくよく案ずれば」
講師紹介 1946(昭和21)年岐阜県生まれ
大垣教区妙輪寺住職
著 書 『阿弥陀経に学ぶ』『御文のこころ』(以上、東本願寺出版)
『本願の救済』(大垣教務所)
『人生の一大事』(真宗大谷派名古屋別院)

メッセージ

最近、友人たちとの語らいあいの中で、70代に入って人生の景色が変わってきたことが話題になることがあります。また、私が教えをいただいている先生方のお話しになったものを目にしている、教えに関して、それに類する旨のお言葉に出遇うことがあります。そのようなことから、私自身の真宗に対する今の思いをお話させていただければと思います。